



1リットル牛乳は実は1リットルない？

インターネットのヤホー (Yahoo!) をみていたら上記のタイトルの記事がありました。

「牛乳パックは計算すると1リットル入っていない」という投稿が相次いだようです。

詳しく読んでいくと…

「牛乳パックに1000mlと書いてあるのに計算すると955mlしか入っていない！」など、牛乳パックは1リットル入らないという驚きのSNS投稿が相次いでいました。これが本当であれば牛乳好きな自分にとってはモ—大事です (笑)。



一般的な1リットルの牛乳パックの大きさは,,,

○ 縦と横の長さは7センチ (底面積) = _____ cm^2

○ 高さは19.5センチ (底面積) $\times 19.5 =$ _____ cm^3

結果は出ましたか？

牛乳パックに入る牛乳の量を計算すると…955.5 cm^3 でしたね…

つまり955mlしか入らないということです。

では差の45mlはどこに入っている？街の人からは

30代女性：牛乳パックの三角の部分に入っているということ？

60代女性：三角のところに入ってる？違うか…

しかし、パックの中を見てみると、三角の部分には牛乳は入っていないようです。では、一体どういうことでしょうか？

なぜか45ml少ない牛乳パックの謎に、ネットでは「我が家では1日で1リットルがなくなる。牛乳の水増しは困る」などの投稿が相次いでいました。

実はこの謎について、日本乳牛協会が説明をしています。

それは、「牛乳をパックに入れると中に圧力がかかり、膨らむ。そのため、パックは 955ml でも、膨らみの分だけ量が増え、1 リットル入る」ということだそうです。

実際に計ってみると1リットル入っています（そりゃ〜そうだ!）。

身のまわりのちょっとした疑問が SNS で投稿が相次ぐということで面白さを感じました。少しでもコストがかからないように、ギリギリ1リットルはいる大きさが計算されているんですね。君たちも身のまわりのちょっとした疑問を突き詰めると面白いことが発見できるかもしれませんよ！

脳トレチャレンジ!!!

ハテナ (?) に入る平仮名は何???

$$\begin{array}{c} \text{はじ} \bigcirc \\ \uparrow \\ \downarrow \\ \text{お} \bigcirc \text{る} = \bigcirc ? \end{array}$$

分かった人は教頭先生まで!!!!